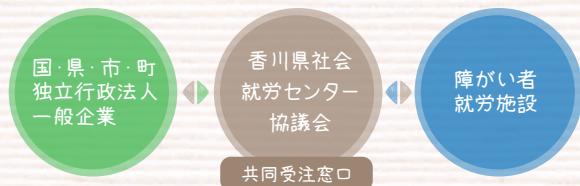


香川県社会就労センター協議会とは



## 障害のある人たちの働く願いを 社会につなぎます

障害のある人たちが地域で自立した生活をおくるためには、仕事の場を確保するとともに障害者就労支援施設での「工賃」の増額が大きな課題です。

このため、香川県社会就労センター協議会では、市町・団体・企業などの発注者と受注者となる施設とのマッチングや受注業務の拡大を目的に2011年から香川県下の「共同受注窓口」を展開しています。併せて、イベントなどでの商品販売やネット販売にも取り組んでいます。

こうした取り組みにより工賃増額を推進し、自立を目指して「働く」ことにチャレンジする障害のある人たちを応援していきたいと考えています。



働くヨロコビ

特定非営利活動法人



香川県社会就労センター協議会

〒761-0311 香川県高松市元山町 1193-2

☎ 087-813-1420



# イラストエコバック



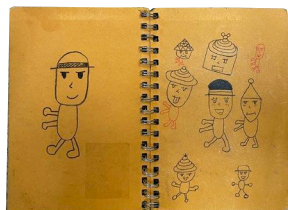
Hideaki.D

善通寺希望の家

楽しく踊っている絵を描きました。  
色々な帽子をかぶった可愛い妖精です。

今回エコバッグのイラストに選ばれてとても驚きました。でも嬉しかったです。

実際にかばんになったのを見たら、すごく良いなと思いました。  
ぜひ、多くの人に自分の絵を手にとってもらえればと思います。



小倉 優香

のぞみ園

下書きは無く、直接マジックで描くスタイルに迷いは無く、独特の世界観がある。動物、果物、花等、生活の中で様々な物や場面に触れ、経験したことを絵に表現している。記憶をたどり個性的な色使いと表現力で描くのが得意であり、同じ物でも描くたびにイメージの違った作品になるのも彼女の魅力である。

タイトル「Yuka いな水族館」



えがおのまっちゃん

いいのやま福祉会  
多機能型事業所 野の花

「えがおのまっちゃん」は、文字を書いたり絵を描いたりするのが大好きです。  
コロナ禍の影響もあり、野の花では、毎月1回の土曜開所日に、事業所外への外出に替え、事業所内で絵画教室、硬筆や書道、木工教室、団扇づくり体験、パンやデコレーションケーキ作りなど多種多様なことに取り組んできました。

「えがおのまっちゃん」は、特に絵を描くのが大好きで、3原色の絵具を使って、個性的な作品をたくさん描いています。

タイトル「イケメン??」



つくるを **楽しむ**



ヨロコビ工房

障がいを持った方々も、一緒に作ることができる商品や個性豊かな才能を輝かせる商品を「楽しんでつくる」をモットーに商品開発しています。  
商品が売れることにより、工賃アップはもちろん、つくる楽しみに関わり、働きがいや社会とのつながりを実感できる場を作り出していきます。

オリジナルエコバックシリーズができました！

